

## 第3学年1組 学級活動指導案

平成19年5月29日(火)第4校時  
授業者 T1 教諭, T2 栄養教諭

### 1 題材名 体を大きくする食べ物を食べよう

### 2 題材の目標

毎日食べているものの中には体を大きくする食べ物があり、成長期にはそれらの食べ物を十分にとることが大切であることがわかるとともに、進んで食べようとする意欲をもつことができる。

### 3 題材について

いろいろな食品をバランスよく摂取することは、児童の成長にとって大切なことである。中でも人体の構成成分は水分を除くとたんぱく質が14%~16%と多く、このたんぱく質を多く含む食品を偏食することは、児童の成長に深刻な影響を及ぼす。このことから、児童がたんぱく質を含む食品の重要性に気づき興味関心をもつことは、この時期の児童にとってたいへん意義深いことだと考える。

児童は、1年生の時から生活科や道徳その他様々な学習活動を通して、食に関する学習を継続的に行ってきた。食べ物の3つの働きについては1年生の時に、また規則正しい食生活の大切さについては2年生の時に学習している。今後はさらに、おやつのとおり方について、栄養バランスの良い食事についてなどを学習していく。このように小学校で基礎的な学習をしたあと、中学校での自分自身の正しい食生活のあり方を考えていく学習につなげていくこととなる。

### 4 児童について

児童は毎日給食の時間を楽しみにしている。休み時間に「今日は〇〇の献立だ」という話題が出ることもある。しかし学級の給食時間の様子を見てみると、全体的に食べるのに時間がかかり、食べる分量も個人差が大きい。何でもよく食べおかわりをする児童がいる反面、献立によって好き嫌いがあって、嫌いな物は殆ど食べようとしない児童もいる。

特に体を大きくする「赤」の働きをする食べ物については、肉類は好んで食べているが、魚類については苦手と感じている児童が多い。その理由を聞いてみると、「肉は家でもよく食べているから好きだけど、魚はあまり家で食べない」「魚は臭いがするから嫌い」「魚は骨があって食べにくい」などの声が多かった。

また、既習内容の「赤」の働きをする食べ物については、体をつくる食べ物であることや、給食の献立のなかにもたくさん取り入れられていることを理解している。

児童に「魚」について青山先生に詳しく教えてほしいことを聞いたところ、「魚の栄養、魚の体のひみつ、給食に出てくる魚の種類、魚の旬の時期、魚の料理法」などであった。

### 5 指導について

たんぱく質を多く含む食品については、献立表や給食時で一斉指導をしているが、学級活動での指導は初めて行う。そこで、本時においては、まず自分の成長をきっかけとしてバランスのとれた食品の摂取の重要性に気づかせたい。また、体を大きくする「赤」の働きをする食べ物に注目し、写真カードなどを使って興味を持たせながらその働きについて理解させていきたい。さらに本時では児童が苦手意識を持っている「魚」に注目し、魚の栄養パワーについて十分理解させたい。また給食によく使われている魚の名前やその料理法を理解することや、給食の献立をたてる時や調理をするときの工夫や苦労に気づかせることから、食べることへの感謝の気持ちを持たせていきたい。そして、児童一人一人が、自分の成長のために好き嫌いせずに「魚」をはじめ「赤」の働きをする食品を進んで食べようとする意欲をもたせていきたい。

本時は担任と栄養教諭とのTT形式で授業を行うが、学級担任だけでなく、食に関する専門的な知識を持っている栄養教諭から、給食に関するだけでなく広く食生活全般に関わる様々な内容について指導をしてもらうことにする。

また研究主題を受けて、本学級では「お互いの思いを大切に、広げていくことができる学級づくり」をテーマに取り組んでいる。本時においては、給食を中心に日々の自分の食生活をふり返ったり、学習後、これからの食生活について考えをまとめたりするのに「聞く」「話す」「書く」活動を取り入れる。さらに児童が友達の考えをもとに自分の考えを深めていくことができるよう、できるだけ発表の時間もとっていきたい。さらに給食をいつも一緒に食べている班の友達の意見を聞き、お互いに励まし合いながら、好き嫌いなく「赤」の働きをする食べ物を食べていくことができるようにしていきたい。

6 本時の目標

成長期には体を大きくする「赤」の働きをする食べ物を十分にとることが大切であることを理解するとともに、魚の栄養や働きについて理解し、進んで食べようとする意欲を持つことができる。

7 準備物

「おさかな天国」のCD、魚の写真、魚の働きのカード、魚の料理カード・ワークシート

8 本時の学習過程

学 習 活 動	T 1 支援(・)と評価(☆)	T 2 支援(・)と評価(☆)
<p>○自分たちの身長が以前より伸びていることを知り、課題意識を持つ。</p> <p>○食べ物には、体を大きくする食べものがあることを知り、体を大きくする食べ物にはどんなものがあるか予想する。</p> <p>○体を大きくする食べ物のうち、魚の栄養や働きを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>魚の栄養パワーを知ろう</p> </div> <p>・「おさかな天国」の曲を聴く。</p> <p>・曲に出てきた魚の名前を発表する。</p> <p>・給食にでてくる魚のベスト5を予想し発表する。</p> <p>・魚の栄養パワーについて知る。</p> <p>○魚にはどんな料理があるか知る。</p> <p>・魚の加工品についても確認をする。</p> <p>○今までの自分の食生活をふり振り返りながら、本時の学習で気づいたことや感想、これからの生活に生かしていきたいことなどをワークシートに記入する。</p> <p>○ワークシートに書いたことや、感想を発表する。</p> <p>○教師の話聞く。</p>	<p>・ある児童の2年間の身長の数値の変化に注目させる。個人差があることを配慮する。</p> <p>・「おさかな天国」の曲をかけて、学習の意欲を高めさせる。</p> <p>・ベスト5の確認をする。</p> <p>☆魚について関心を持ち、意欲的に質問に答えようとしているか。 (行動観察)</p> <p>☆魚をはじめ体を大きくする食べ物について理解し学習したことをこれからの生活に生かそうとしているか。 (ワークシート)</p> <p>☆みんなにわかりやすく発表しようとしているか。友達のおもいをしっかり聞いて自分なりの感想をもとうとしているか。 (発表)</p> <p>・今日の給食から、自分が書いたことを実践していくことができるように意欲づけをする。</p> <p>・班のみんなで励ましながら取り組んでいけるよう声をかける。</p>	<p>・食品や食べ物の働きをわかりやすく写真や絵カードで示す。</p> <p>・児童が苦手意識を持っている魚について興味を持って考えることができるようにする。</p> <p>・わかりやすく図やカードを使って説明する。</p> <p>・身近な給食にでてくる料理を思い出させる。</p> <p>・魚にはいろいろな食べ方があることに気づかせる</p> <p>・遠足で行ったかまぼこ工場での体験学習をもとにちくわやかまぼこについて説明する。</p> <p>・机間巡視をして、個別指導をする。</p> <p>・必要に応じて助言をする。</p>